

研究課題名：	上部消化管出血の実態調査
所属(診療科等)：	公立昭和病院 消化器内科
研究責任者(職名)：	細川 貴範 (医長)
研究期間：	2017年5月1日～2017年12月30日
研究目的と意義：	上部消化管出血は24時間以内の緊急内視鏡による止血が推奨されているが、内視鏡的止血術はある程度の手技の熟練が必要であり、内視鏡医の確保が困難である。そこで上部消化管出血例の治療困難の予測因子を同定し緊急内視鏡の最適な治療タイミングについて検討する。
研究内容：	<ul style="list-style-type: none"> <li>●対象となる患者さん 上部消化管出血で当院を受診した患者さんを対象とする。</li> <li>●利用するカルテ情報 診断名、病歴、身体所見、検査結果、診療についての記載等</li> <li>●研究方法 上部消化管出血で当院を受診した患者の受診時のデータについて後ろ向きに検討を行う。</li> <li>●利用する研究機関の範囲 公立昭和病院</li> </ul>
問い合わせ先：	<p>【研究担当者】 氏名：細川 貴範 (消化器内科医師) 住所：小平市花小金井8丁目1番1号 電話：042(461)0052(代表) FAX：042(464)7912</p> <p>【ご意見・相談窓口】(臨床研究・診療内容に関するものは除く) 総務課 042(461)0052 内線2247 受付時間：月～金 9:00～17:00(祝・祭日を除く)</p>